

全ダ連だより ANAD

第21号 2018.9

Ml Nippon Association of Dance



Contents

平成 30 年度 新理事 紹介.....

<mark>会長挨拶</mark>	3
<mark>文部科学省「夏休みこども</mark> 霞が関見学デー」参加報告	4
資格認定委員会、試験問題作成委員会、	
<mark>滋賀県ダンス教師協会からの便り</mark>	5
<mark>ダンスとアニメ</mark>	6
<mark>ウィーン舞踏会のすすめ</mark>	8
<mark>ウェルフェアダンス神奈川支部 活動報告</mark>	1 0
<mark>ウェルフェアダンス香川支部 活動報告</mark>	1 2
<mark>ウェルフェアダンス普及事業</mark>	1 4
A N A D アマチュア指導員資格試験事業	
<mark>「ダンス フェスティバル」</mark> 開催のお願い	2 2
<mark>アマチュアデモンストレーション</mark> の部	2 3
<mark>プロ・アマトライアル及びプロ・アマチャレンジ出場者</mark>	2 5
フェスティバル後記	2 9
賛助会員(個人)指定研修会報告	3 1

ヲゼ	4=		平成	\sim	-		_	
	1T	$\overline{}$		- ≺()	тч	-	~	-

発 行 者 公益社団法人全日本ダンス協会連合会

所 在 地 〒105-0004

東京都港区新橋 1-18-13 杉村ビル 9F

TEL 03-3506-8866 FAX 03-3506-8854

E-mail: anad@zendaren.or.jp URL: http://www.zendaren.or.jp/

営業時間 (平日)10:00~18:00

定 休 日 土・日・祝他

平成 30 年度 新理事 紹介



(平成30年5月29日 総会会場にて)

(後列)

相談役 伊藤 信義 理事 渡部 徹 理事 熊谷 正美

理事 山田 二郎 理事 後藤 敏一 常務理事 野本 雅裕

(前列)

常務理事 小嶋 朱美 常任理事 福田 守弘 副会長 村松 昌弘 理事 葛西 康良

理事佐藤 順子 副会長 奥野 友子 常任理事 小室 裕一 理事 関野 憲一

理事 藤間 進 会長 小川 純 理事 佐々木 照子 監事 後藤 正一

会長挨拶



公益社団法人 全日本ダンス協会連合会 会長

小川 純

我が国のダンス界の歴史と権威ある中核団体である公益社団法人「全日本ダンス協会連合会」は、会員である教師協会や地域会とが一致団結して、社交ダンスの振興発展に努めて行くべきものと考えます。

今後も、風営法の改正時からの課題として引き続き、全ダ連と会員と関係各位の経営に資するため、 ①試験・講習の見直し、②地域会等の新たな催し・イベントの検討、③社交ダンス他団体との折衝,④ 各分野・各方面との連携、⑤全ダ連の経営基盤の充実に向けての検討を継続的に推し進めてまいります。各委員会はさらに実効性あるものにすることを基本に、サーバーの見直しによるホームページの充実などの体制を整える等、前向きに取り組んでまいりたい。

また、昨今の収入減の現実に対応して、ジャスラック経費の適切な徴収をさらに徹底する。当然、本部事務所の賃貸料はじめとする経費を思い切って見直すなど、財政的課題にも積極的に応じてまいります。

組織の財政的基盤は、諸活動の前提となるもので、 その安定が急務であり、各事業の見直しも必要とな らば、積極的に取り組むことに躊躇は致しません。

また、風営法改正過程での全ダ連の取り組みにより、新風営法の解釈において、「全ダ連」のダンス講習を終了したものは、「ダンスを教授する十分な能力を有する者」として、「ダンスの技能及び知識を習得させる事を目的として客にダンスを教授するために必要な限度での接触」については、風営法の「接待」に当たらない」ことが確認されておりますので、審査員・講習委員の育成システムでは、今後も引き続き高いレベルを維持した講習、考査を実施してまいります。

さらに、商標化された認定証・ステッカー等による対外的なアピール、ジャスラックとの団体契約の継続、既に登録済みの文部科学省の土曜学習応援教室への継続的な参加、そしてウェルフェアダンスとダンスフェスティバル。

全ダ連の振興しているダンスは、「長い歴史の中で、技術や作法が洗練され、それらが高い達成度を持つ文化であり、且つ、様式美や礼儀を重んじる芸術である。」との評価を受けております。このダンスの振興を図ることにより、法定の資格を必須としない新風営法の下でも、公益社団法人全日本ダンス協会連合会の存在意義が十分にあるものと思われます。

このことが、まさに、定款で謳われているところの「ダンス教授所の業務の適正化、ダンス教授方法の進歩改善、ダンス教師及びダンス教授所の品位の保持等の活動を行うことにより、ダンスの普及とその技能及び知識の向上を図り、もってダンスの健全な発展ならびに善良な風俗の保持及び少年の健全な育成に寄与していくことを目的とする」でありましょう。

引き続き会員の皆様と共に全ダ連の総力を結集して使命を全うするよう最善をつくしたい!

財務に関しては、29年度実績としては、単年度 損益として約3百万円の赤字であり、30年度決算 においては、速やかにその単年度均衡を図る必要が あります。

そのためにも全ダ連の活性化は不可欠でございましょう。

昨今は、ダンスの楽しみ方も随分と多様化しておりますが、私共は公益性の高い事業を含むイベントの中に「全ダ連ダンスフェスティバル」を位置づけております。より良いダンス環境づくりの一翼を担うためにも、より充実した活動を展開してゆくためにも、各地域会の活性化と会員拡大が不可欠であります。ここに「全ダ連ダンスフェスティバル」開催の意義があります。

プロ・アマトライアルは社交ダンス振興普及には 大変重要な役割を果していますが、私共が推奨する 全ダ連プロ・アマチャレンジを全国津々浦々に普及 させることにより、全ダ連の地域創生に繋がる事と なりましょう。それが全ダ連の魅力ある姿となり、 全ダ連ブランドとして、会員の皆様の誇りとなるこ とを願う次第でございます。

今後、広く会員の皆様をはじめ、各位の意見に耳 を傾け、総力を結集して、日本社交ダンス界の歴史 と権威ある中核団体としての、全ダ連ブランドを目 標とすることを、新執行部としてお誓いしたい。

何卒、会員各位におかれましては、ご理解を賜り ご支援・ご協力の程を心よりお願い致します。

文部科学省「夏休みこども霞が関見学デー」参加報告



「土曜学習応援団」の取り組みより

ダンス教授所及びジュニア育成認定委員会 委員長 **奥野 友子**

平成29年8月2日、3日の二日間に、25府 省庁等による「夏休みこども霞が関見学デー」 が開催されました。

この企画は、各省庁単位で子供たちを対象に 業務説明や職場見学等を行うことにより、親子 の触れ合いを深め、子供たちが広く社会を知る 体験活動の機会とする取り組みです。

当連合会も文部科学省の「土曜学習応援団」 に登録したことにより、8月3日の午後1番に 文部科学省の一室で、親子ダンス体験教習を開 催する事になりました。

所要時間は1時間と限られた中でしたが、モデルとして同伴した小学3年生のジュニアカップルを中心にジュニア育成指導員がそれぞれ指導の役割をもち、マンボ・ワルツ・チャチャチャのステップを親子で踊り楽しんで頂きました。

体験した子供達からは、「社交ダンスの足型 は難しいけど出来るとうれしいのでもう一回や りたい」保護者からは、「なかなかこうした社 交ダンスを習う機会が無かったので面白かっ た」「子供と一緒にできてとても良かった」な どの感想を頂きました。

開催時間中には、文科省の職員の方々もカメ ラを片手に何組も見学におみえでした。

初めての試みでしたが、良い結果でスタートが出来てホッとしています。色々な情報を取り入れ、社交ダンスの良さを啓発していくために、どのような場へも出前活動をしていく積極的な取り組みをこれからも推し進めていきたいと考えています。

子供達へのダンスの指導について、皆様方の 取り組みを是非全国の仲間にご紹介ください。

きっと素晴らしい社交ダンスの輪が広がり共 有できるものと期待しています。



滋賀県ダンス教師協会からの便り

「滋賀ダンスフェア」より

滋賀県ダンス教師協会 会長

奥野 友子

滋賀県ダンス教師協会は今年25周年を迎えます。現在は正会員43名と準会員21名で構成。そのうちの9名が理事となり運営に携わっています。勿論2年に1度の総選挙を行います。そして毎月1回第2火曜日に定例理事会を開催しています。案件があれば会合をするのではなく、定期的に集まるからこそ予定もたちますし、建設的な意見が湧き出てきて有意義な議論ができます。このスタイルを24年間続けてまいりました。

今回は、私たちの事業の一つである「滋賀ダンスフェア」の取り組みをご紹介いたします。 特徴は

- ① 会員は全員参加する。
- ② 会員は、お客様と同じようにテーブルにつきディナーをいただく。
- ③ 会場は、びわ湖大津プリンスホテルとする。
- ④ 技術検定試験でファイナル取得の方にはダンスを披露して頂き表彰する。
- ⑤ 滋賀ダンスフェアでのデモンストレーション出場回数5回、10回、20回の節目に表彰する。
- ⑥ プロフェッショナルショーでは全員参加と し、毎年テーマーを会員からアンケートで 募り、実行委員長の指揮のもとチームに分 かれて取り組む。
- ⑦ 準会員にもお手伝いをお願いし、昨年は(リングダンスサンバ)のお手本となって会場の皆様方と一つの輪になって楽しめた。

設立から毎年テーマーを変えて取り組んでいます「シャルウイダンス」「世界一周旅行」「四季」「音と光」「日本昔話」「アナと雪の女王」「白鳥の湖」等々・・・・そして今回は「美女と野獣」年1回限りの公演とあって演じる教師もお客様もワクワクする一日であります。練習会に費やす時間や衣装・小道具製作等は大変な苦労がありますが、達成感・会員同士の絆・リーダーの育成など会運営に必要な潤滑油を生み出す大きな役割を果たしております。さて本年の11月25日開催いたします25周年記念「滋賀ダンスフェア」のプロショーはどうなるのでしょうか。今から楽しみにしています。

ちなみに担当部署も紹介しておきます。

「ホテル交渉」「ポスター・チケット・プログラム」「プロショー」「各種文書」「出演申込」「抽選会」「MIXCD」「表彰」「先生と踊ろう」「チケット配券」「DVD・写真」「経理」「準会員」



ダンスとアニメ



公益社団法人全日本ダンス協会連合会 常任理事

小室 裕一

社交ダンスは、歴史と伝統を持ち、世界中で 気品良く踊られている。

作法と決まったステップを通じ、競い、また 自己実現を図る楽しい世界である。筆者は、高 齢の中級アマチュアで、競技とは別世界、技量 の進歩もそれほど期待できない中、趣味である アニメの世界とダンスの結びつけを試みた。既 にアニソンでデモを披露されたり、ショーダン スでアニメの要素をとりいれられたりしている が、真正面からアニソンの曲で、アニメの衣装 (コスプレ)で踊ろうと企てた。この要望は、 高田馬場の双葉会で、全ダ連の認定教室でもあ るチョイスダンススタジオ所属の高野恵先生 (10 ダンスのファイナリスト)と出会い、その 理解と支援により可能となった。

はじめの作品は、一昨年春、急なパーティに、アニソンでと希望したところ、誰もが知っているゴダイゴの名曲「銀河鉄道 999」を振り付け、10日後に教室で披露させてもらった。半年後、ホテルでのパーティでは、長い金髪を含めてメーテルの扮装をお願いした。私は、鉄郎かキャプテンハーロックか迷ったが、鉄道関係の勤務なので、車掌さんになった。スローからタンゴに切り替わるところで、衣装をとって、スタンダードドレスとタキシードに変わるのは、結構忙しかった。

小嶋鉄治ダンススクールの 50 周年パーティで、小川純会長のスタジオ 35 周年記念パーティ

出演のお誘いを戴き、999を披露させていただいた。最後にタキシードの中から、「祝小川ダンス30周年」の手作り横断幕を取り出す演出とした。また、村松副会長の踊暦35周年パーティでは、車掌の正装(?)である黒い覆面マスクを用意したが、村松審査委員長の指示で、パーティにふさわしくないとの指導で、マスクをとって踊るといった演出にした。

そうした中、銀河鉄道の産みの親、松本零士 先生の住まわれている練馬区大泉の白須ダンス スタジオの10周年パーティがあったので、999 の仕上げとして、松本先生の前で披露させてい ただいた。



第2弾は昨年夏、90年代に一世を風靡した エヴァンゲリオンの名曲「残酷な天使のテーゼ」を本格的なパイロットスーツで、サンバ とチャチャで踊った。残念ながら、ホテルの 会場では、お客さんは、何の曲・何の衣装か 戸惑ったようだ。応援の若いリボンの方々か らの碇シンジ・綾波レイとの声援はうれしかっ た。秋の教室のパーティでは、私もヘルメットをとり、女装しブルーのカツラの綾波レイとなり、踊り自体を途中で何度か入れ替わる 構成とした。

3弾は、幅広い世代になじみのある名探偵コナンをテーマとし、初期にヒットした名曲「謎」を暮れのパーティ用に急遽作ってもらった。赤い蝶ネクタイのコナンから、緑のネクタイ制服の工藤伸一に早代わりするのだが、途中でとるべき蝶ネクタイに左手がかかり、始まる早々落としてしまった。どうした事か、一歩下がってそれを拾いポケットにいれて踊り続けた。デ

モで落とした物を拾うというのは、前代未聞だ。終わって司会者が、少し早く工藤伸一に 戻ったようですと機転を利かせてくれた。全 ダ連フエスタで再挑戦しようと企んでいる。

アニソンの振り付けだけでなく、ジャイブとクイックを同じ一曲で踊りたいとか、曲名「Yesterday」と「Tomorrow」をあわせて欲しいとか、いつも無理をお願いしているが、バンドでドラマーの経験がある恵先生は、どれもこなしてくれる。衣装は、秋葉原で勤務しアニメに興味を持っている私が提案をし、ソシアルダンスで許容されるかチェックをうけ、品格をある程度保っている。社交ダンスには、いろいろな楽しみ方があるが、アニメとのジョイントで、ダンス関係者を始めご覧戴いてる方が微笑み、またダンスの幅が広がり、興味をもってくれる人が増えれば嬉しい限りです。



湘南ダンス学院 山本 真也

日本では競技ダンスの影響がとても強いので、ダンスパーティーのような社交の場であっても、たいてい競技ダンスの練習場のような雰囲気になってしまいます。私にとっての社交ダンスのイメージは、外国の社交場で見られるような、もっとお洒落で上品なものでした。

「何とか自分のイメージしている社交の場を日本で実現したい。」そこで私が目をつけたのが、ウィーン舞踏会(オーパンバル)でした。私はそれを社交ダンスの最高峰と位置付けて指導を開始しました。今から20年以上も前の話です。

まず私が手がけたのは、ウィーン舞踏会のデビュタントの踊りを模したウィンナワルツのフォーメーションの振り付けでした。曲はクラシック音楽の「美しき青きドナウ」です。そして最初の舞踏会を企画し、数十組の参加者によって実演しました。さらにその数年後からは、ダンスタイムにカドリールを取り入れました。カドリールはウィーン舞踏会では必ず踊られていますが、日本のダンス教室では私以外に指導できる人はいませんでした。



こうして毎年、ウィーン形式の舞踏会を開催 し外国の社交ダンスの雰囲気を再現すること で、生徒の皆さんもだんだんと気づき始めまし た。「日本の常識は世界の非常識」といったと ころでしょうか。

さて、今年のウィーン舞踏会は去る2月8日 に開催されました。私とパートナーが実際に体 験してきましたので、その様子を少しだけお伝 えしましょう。

まず舞踏会の時間ですが、開始が22時で終 了が5時です。本当に真夜中なのです。



次に値段ですが、今年の舞踏会のチケット代は、当日のレートで約4万円(手配料別)でした。日本でその位の値段ならフルコースのディナーが付くところでしょうが、あくまで入場のみの値段です。私は喉が渇いたのでお店に入って水だけオーダーしましたが、立ち飲みで1,000円でした。店の椅子に座りたい場合はさらに14,000円かかります。

バレリーナやオペラ歌手の出し物は立ち見で 鑑賞します。座席もありますが1ボックス100 ~200万円かかります。 ダンスタイムはやはりウィンナワルツが多く演奏されます。踊る人はとても多く、終了までフロアは常に満員でした。



話を聞いただけで敬遠される方も居られることでしょう。でもここでしか味わえない上質な体験が待っています。もし興味を持たれる方が居られましたら、ぜひ来年は私たちと一緒に参加しましょう。

さて一方、こちらは私が毎年企画している 鎌倉舞踏会の様子です。今年は4月22日に開催いたしました。時間は12時~16時。テーブル席の指定席、ランチタイムに和風懐石弁当、ティータイムにはコーヒーとデザートが付いています。もちろんお水は無料です。本場ウィーン同様、デビュタントの踊りやウインナワルツタイム、カドリールタイムもあって、大盛り上がりです。ダンスフロアもウィーンよりは空いています。良かったらこちらへも是非いらしてください。



私は現在、本場の舞踏会に対応したスキルを 日本の皆さんが日本に居ながらにして身につ けられるようにと「舞踏会ダンス講習」を企画 し、毎月開催しています。私はこれからの日本、 必ず舞踏会ブームが来ると考えています。そ の時には、全ダ連会員の皆様にも、是非一緒 に盛り上げていただけたらと思います。



<講習のお知らせ>

舞踏会ダンス教習 = 月1回日曜日15時~。深 沢学習センターにて。

舞踏会ダンス指導者講習 = 不定期開催。出張 レッスン可能。

<問い合わせ先>

湘南ダンス学院 電話 0467-32-1334 山本真也

ウェルフェアダンス神奈川支部 活動報告



ウェルフェアダンス・プロ上級公認インストラクター

井上 美由紀

全ダ連のウェルフェアダンス指導員認定委員 会は、車いすダンス・ブラインドダンス・手話 ダンスを3本の柱として、福祉活動の指導者た るべき人材の育成に努めています。

今、改めてウェルフェアダンスとの出会いを 考えると、早10年以上の歴史が刻まれている 事に気付きます。あっという間の年月でした。

ウェルフェアダンス指導員講習会は、入会当初は月1回、土・日の二日間にわたっての終日講習が数年続きました。家族にとっては貴重な土・日に開催される為、この活動の継続には家族皆の理解と応援、そして入会同期のメンバーの励ましがとても大きな支えでした。

私達、指導員資格者は、障がいをお持ちの方々と接する際、安全を最優先し心から楽しんで頂ける環境を整える事から指導を受けます。ダンスに関連して音楽と親しむ事により、皆様により豊かな人生を歩んで頂く事が私達の目標です。

視覚障害のある方にも、社交ダンスの技術を 生かし「ブラインドダンス」として、踊る方に 不安を与えず、心から音楽とダンスを楽しんで 頂けるように努めています。

施設訪問時などでダンスに興味を持たない方 や障がいをお持ちの方には、歌を歌いながらの 「手話ダンス」により、楽しく上半身や指先で 音楽を表現することから始め、ダンスの喜びを 感じて頂いています。



楽しいダンス、手話ダンス、更に大きな歌声が室内に響き渡り、温かな気持ちや感動が参加者を包む空気感は何にも変えることできません。

更に、車いすを御使用の方にも個々の障がい に対応し、身体に負担なく音楽とダンスを楽し んで頂いており、とても喜ばれております。

特に全ダ連が行っている車いすダンスは、他の車いすダンスとは違い、社交ダンスのベーシックを車いすの特性生かしながら表現することを目標に創作活動を行っています。

そのため、車いすダンスにおいても社交ダンスの知識や技術は必要とされ、テンションの強弱やポジションの変化といったことも取り入れながら、その難しさに課題を持ち会員皆で研究しその発展に取り組んでいます。

また、神奈川支部では、年間を通しての施設 訪問やダンス交流会等を実施し、地域における 福祉活動、及びダンスを通した社会貢献を目 標にウェルフェアダンスの普及を進めていま す。こうした活動を通し神奈川支部では、ウェ ルフェアの会員資格者が7名程に増えました。



更に、施設の職員の皆様のお役に立てる様にと、2015年に車いすダンスと手話ダンスの手引書「福祉レクリエーション テキストⅢ」(カラーイラスト解説、総頁数77頁)も独自に完成させ配布しており、現在では全ダ連の福祉活動の教材としても取り扱いを頂いています。これからもダンスと音楽をもって皆様のお役に立てるよう努力して参ります。







ウェルフェアダンス指導員の香川県 障害者支援施設「たまも園」訪問活動

ウェルフェアダンス プロ・インストラクター

> 横井 敏子 横井 昭男

私達がウェルフェア(福祉)ダンス、車いす ダンスを始めたキッカケは、主人が定年退職後 に社交ダンス教室を開設し、私が福祉施設に勤 務し始めた事によります。

私達は、主人がフェロー資格を、私がメンバー 資格を取得しており、ダンスが共通の趣味でしたが、施設でハンデをもつ方達と接する日々が 続く中で、こうした方達にも社交ダンスの楽し さを知って頂き、元気に毎日を過ごしてほしい と考えるようになりました。

そこで、施設で役に立つダンスにどの様なも のが有るかを細かく調べました。

私達が資格を得た全ダ連のホームページに「ウェルフェアダンス指導員講習会」の紹介が掲載されており、車いすダンス・手話ダンス・ブラインドダンスを柱に、指導者となるべきスタッフ養成コースが有る事を知りました。その当時、指導者が四国に不在であった為、夫婦揃って資格取得のため東京本部主催の講習会へ通いました。

その後、二人でプロ・インストラクター資格 を取得し、地元香川県での福祉施設訪問活動を 開始するに至りました。

香川県障害者支援施設「たまも園」様に2度目の訪問の折、責任者のご理解を賜り、月1回の定期講習によるお相手をさせて頂く事が決まりました。訪問頭書は「福祉ダンスでどんなダンスをするのかな?」との雰囲気でしたが、5年が経過した今では大いに変わりました。

男性は未だ恥ずかしそうにされる方が居られますが、女性の皆さんが大いに積極的になられた事です。講習を始めるにあたり、最初にその日の体調等をお伺いし、安全に配慮します。

その人、その人のお体に合ったステップ・振 付で、童謡・アニメソング・歌謡曲・ダンス音 楽等、リクエストに合わせた曲を使用し、時に は歌い、お話ししながら毎回35名から38名程度の方々とダンス交流を行っています。

今では、職員の方にもご参加を頂く様になり、 施設主催の夏祭りでは職員の方と障がいのハン デを持つ方がカップルを組み、来賓や観客の皆 様の前で「めんこい仔馬」の曲で踊りを披露さ れ、大きな拍手を頂きました。今年も夏祭りに レベル・アップした姿をお見せしたいと考えて います。

施設の訪問により、私達の方が教わり、パワーを頂く事の多い日々です。これからも心身のリハビリの一助として頂けます様頑張りたいと思います。

また、今年2月10日(土)にかがわリハビリテーションセンターにて、障害者スポーツ指導員資格者を対象に無料体験講座を実施致しました。16名の方が受講されましたので、ウェルフェアダンスの初級者資格であるコミュニティ資格へ結びつくように現在努力致しております。





「たまも園」での活動風景 横井昭男先生 敏子先生

障害者支援施設 朝日園での活動と 県内に於ける指導者育成

ウェルフェアダンス プロ・インストラクター 横井 昭男

香川県下の障害者支援施設「朝日園」では、毎月第4金曜日に福祉ダンスと車いすダンスの 指導とお相手をさせて頂いております。もう5 年が経ちました。

ウェルフェアダンス指導員資格を取得して間もなく意気込みばかりが盛んで、何をどうして良いやら判らない時期に、初回から明るく私達を受け入れ、自信を持たせて頂いたのが「朝日園」の皆さまでした。「福祉活動での訪問」と口で言うのは簡単ですが、何を手始めにどの様に接したら良いかは経験のつみ重ねでしか判りません。

初めからコミュニケーションが取れる事など なかなか無いのですが、互いに照れながらも意 思の疎通が快かった事を今でも覚えています。

今では、ブルース、ルンバ、ワルツ、メレン ゲなどの踊りに取り組めるようになりました。

毎回、 童謡から演歌、ダンス音楽と、様々な音源を用意する事により、それぞれのスタイルに合わせた社交ダンスが楽しめる様努力しています。

毎月、わずかな時間ではありますが、施設の 皆様の笑顔に支えられ今日に至っています。

私達のこの様な活動を理解し支援してくれるのが、香川に於いて育成したウェルフェアダンスの「アマチュア・インストラクター」の皆さんです。この資格は指導と実践を経て、試験により本部より付与される資格です。初級の資格としては入所者の皆さんとのコミュニケーションをとる「コミュニティ資格」が有りますが、今や活動を共にしてくれるインストラクター資格者が複数となりました。私達の地道な活動に

理解者が増えてきた事に、感謝するばかりです。 この様な活動に興味をお持ちの方が居られま したら、当教室までお問い合わせ下さい。

お待ち申し上げます。



「朝日園」での活動風景 横井昭男先生

ウェルフェアダンス普及事業

公益法人事業として、ダンスを通じ生涯学習や社会福祉に貢献すると共に、ダンスの健全な発展に寄与するため、各地域会を通じて高齢者施設や福祉施設を訪問し、ダンス講習等を実施した。 また、ジュニアを対象にダンス及びダンスエチケットの講習会を開催した。

(1) 会員主催の公益事業

■北海道地域会(主催者:北海道ダンス教師協会)

会場名	日高町立特別養護老人ホーム日高高寿園
訪問日	平成 29 年 5 月 10 日
訪問者	折原キヨ子 他4名
参加者	30 名
山 宏	高齢者の方を対象にその後、「ワルツ・ルンバ」のデモンストレーションに続き、日本
内容	舞踊を披露しました。

■北海道地域会(主催者:北海道ダンス教師協会)

会場名	札幌市菊水元町地区センター
訪問日	平成 29 年 11 月 3 日
訪問者	松田照一・松田律子・窪内きぬ・冨田昌子・佐々木典子・山下恵美子・苅田千代子
参加者	520 名
内容	南水元町地区センターの文化祭に参加しました。舞台で「ワルツ・タンゴ・スローフォッ
	クスロット・チャチャチャ」のデモンストレーションを披露しました。

■東北地域会(主催者:青森県社交ダンス教師協会)

会場名	医療法人サンメディコ 介護保険施設 ヴィラ弘前
訪問日	平成 29 年 12 月 14 日
訪問者	中山善宗・中山路坪子
参加者	110 名
内容	初めに健康体操を全員で行い、その後アマチュアとプロのデモンストレーション「ワル
内容	ツ・タンゴ・ルンバ」を披露しました。

■北関東地域会(主催者:栃木県ダンススポーツ教師協会)

会場名	社会福祉法人がの子会
訪問日	平成 29 年 5 月 14 日
訪問者	高根澤利夫・庄崎雅子・他8名
参加者	180 名
中 宏	「杉の子会」主催の運動会に参加しました。車いすダンスで「ワルツ・チャチャチャ」
内 容	を披露し、会場の障がい者の方々に車いすダンスを体験して頂きました。

■北関東地域会(主催者:栃木県ダンススポーツ教師協会)

会場名	大平町 ゆうゆうプラザ
訪問日	平成 28 年 5 月 28 日
訪問者	高根澤利夫 庄崎雅子
参加者	100 名
由 宏	「大平町ふれあい健康福祉まつり」に参加しました。車いすダンスで「チャチャチャ」
内容	を披露しました。

■北関東地域会(主催者:栃木県ダンススポーツ教師協会)

会場名	社会福祉法人 幸寿苑
訪問日	平成 29 年 5 月 31 日
訪問者	高根澤利夫 庄崎雅子 他
参加者	50 名
内容	初めに椅子・車いすに座り、準備運動を行いました。次に車いすダンスのデモンストレー
	ション「ワルツ」を披露し、車いすダンスを皆さんに体験して頂きました。

■南関東甲信越地域会 (主催者:長野県スポーツダンス教師協会)

	会場	易名	特養老人ホーム はにしな寮
	訪問	月日	平成 29 年 9 月 3 日
	訪問]者	後藤敏一・柳原みつ子・後藤正一・橋立恵美子・佐藤真知子・柳沢稔 柳沢かなえ
	参加	1者	50 名
ſ	н	宏	車いすダンスで「ブルースとマンボ」のデモンストレーションを披露しました。最後は
	内	容	全員で手話ダンスを行いました。

■南関東甲信越地域会 (主催者:長野県スポーツダンス教師協会)

会場名	i さかきテクノセンター
訪問日	平成 29 年 12 月 10 日
訪問者	₹│後藤敏一・水野総一郎・後藤正一・柳原みつ子・宮原英子・橋立美恵子・本江千恵子
参加者	计 100 名
山东	,「さかきテクノセンター秋の運動会」に参加しまして。車いすダンス・社交ダンス・手
内 容	話ダンス・を披露しました。

■南関東甲信越地域会 (主催者:長野県スポーツダンス教師協会)

会場名	グループホームサンタクロース
訪問日	平成 30 年 3 月 3 日
訪問者	後藤敏一・水野総一郎・柳原みつ子・後藤正一・宮原英子・堀内貴志子・小山哲夫
参加者	100 名
内 容	車いすダンス・社交ダンス・を披露しました。皆さんに車いすダンスを体験して頂きました。

■中部地域会 (主催者:フリーダム愛知県ダンス教師協会)

会場名	尾張旭市 渋川公民館
訪問日	平成 29 年 11 月 23 日
訪問者	緑川弥寿郎・安藤美智子・高橋和子・鈴木・伊藤・勝田・赤松
参加者	21 名
	「視覚障がい者による「ブラインドダンス」の演技発表会」が開催されました。緊張し
内 容	ながらも練習の成果を発表しました。最後に、全員で「ジルバ」を踊り盛大の中閉会し
	ました。

■中部地域会 (主催者:スターラインダンス教師協会)

会場名	学校法人尾関学院 美里幼稚園
訪問日	平成 29 年 12 月 14 日
訪問者	武澤秀一・武澤幸子
参加者	200 名
内 容	最初に「ワルツ」のデモンストレーションを披露しました。次に、保護者と園児でカッ
内容	プルを組み講師も一緒に「ジルバ」を踊りました。

■中部地域会 (主催者:スターラインダンス教師協会)

会場	名	名古屋西幼稚園
訪問	月日	平成 30 年 1 月 11 日
訪問	者	武澤秀一・武澤幸子
参加]者	200 名
内	容	保護者と園児でカップルを組み、ピアノの生演奏に合わせて講師も一緒に「ジルバ」を
L 1	台	踊りました。最後に「ワルツ」のデモンストレーションを披露しました。

■中部地域会 (主催者:スターラインダンス教師協会)

会場名	学校法人浅野学院 志みだ幼稚園
訪問日	平成 30 年 3 月 10 日
訪問者	武澤秀一・武澤幸子
参加者	20 名
由 宏	ピアノの生演奏に合わせて、保護者と園児がカップルとなり「ジルバ」を踊りました。
内 容	最後に「ルンバ」のデモンストレーションを披露しました。

■中部地域会 (主催者:福井県ボールルームダンス教師協会)

会場名	ディサービス喜ね舎
訪問日	平成 29 年 6 月 3 日
訪問者	山根克己・清水静・岡田久・真柄・豊福節子・堀江好・石田
参加者	28 名
山 宏	「ワルツ・タンゴ・ルンバ・チャチャチャ」のデモンストレーションを披露しました。
内 容	その後、皆さんで「ブルース」を踊って頂きました。

■中部地域会 (主催者:福井県ボールルームダンス教師協会)

会場名	ディサービスあい愛
訪問日	平成 29 年 9 月 16 日
訪問者	山根克己・清水静・岡田久・真柄・小塙和恵・堀江好・石田
参加者	30 名
山 宏	「ワルツ・タンゴ・ルンバ・チャチャチャ」のデモンストレーションを披露しました。
四 谷	その後、皆さんで「ジルバ・マンボ・チャチャチャ」を踊って頂き楽しんでもらいました。

■中部地域会 (主催者:福井県社交ダンス教師協会)

会場名	サンライフ小野谷
訪問日	平成 29 年 11 月 20 日
訪問者	茂和男・塚本加代子・米澤ひとみ・他3名
参加者	32 名
山 宏	初めに「タンゴ・ワルツ」のデモンストレーションを披露しました。その後マンボを全
内容	員で踊りました。

■中部地域会 (主催者:福井県社交ダンス教師協会)

会場名	サンライフ小野谷本館
訪問日	平成 29 年 12 月 6 日
訪問者	茂和男・塚本加代子・米澤ひとみ
参加者	28 名
山宏	マンボを踊ってから、ワルツの曲で身体を動かしてもらいました。その後「タンゴ・ワ
	ルツ」のデモンストレーションを披露しました。

■中部地域会 (主催者:福井県社交ダンス教師協会)

会場名	サンライフ小野谷別館
訪問日	平成 29 年 12 月 19 日
訪問者	茂和男・塚本加代子・米澤ひとみ・田賀茂・田賀エツ子
参加者	27 名
山 宏	車いすの方が多かったのですが、音楽に合わせて準備運動を行いました。その後マンボ
内容	を全員で踊り、最後に「タンゴ・ワルツ」のデモンストレーションを披露しました。

■近畿地域会 (主催者:日本プロフェッショナルダンス教師協会大阪)

会場名	児童養護施設入舟寮
訪問日	平成 30 年 1 月 31 日
訪問者	石村照道・中西秀行
参加者	15 名
	小学1年生~4年生を対象にリズムに合わせて身体を動かしました。社交ダンスは初め
 内 容	てだったので、自己紹介をして簡単なステップで一緒に動いてみました。緊張気味だっ
	た子供達も音楽をかけて身体を動かすと笑顔で真似してくれました。2週間に1度のペー
	スで、しばらく「ダンス」の講習を続ける事になりました。

■近畿地域会 (主催者:南近畿舞踏教師協会)

会場名	社会福祉法人で一ヤの里
訪問日	平成 29 年 12 月 12 日
訪問者	横山安男 受田真澄
参加者	50 名
山 宏	初めに「ルンバ」のフォーメーション「ワルツ」のデモンストレーションを披露しました。
内容	「マンボ・ジルバ」の講習の後、曲をかけて全員で楽しく踊りました。

■近畿地域会 (主催者:京都ロイヤルダンス教師協会)

会場名	フォーレ美杉
訪問日	平成 29 年 6 月 7 日
訪問者	松岡徹二・瀬川滋子・竹内正恵・竹内康隆・山本庄子・上川昌伸・野村美咲・斉藤史江
参加者	50 名
内容	初めに「ワルツ・ルンバ・スローフォックストロット・チャチャチャ」のデモンストレー
内容	ションを披露しました。次にスクエアルンバとマンボを音楽に合わせて踊りました。

■近畿地域会 (主催者:京都ロイヤルダンス教師協会)

会場名	医療法人啓信会 萌木の村
訪問日	平成 29 年 10 月 28 日
訪問者	松岡徹二・瀬川滋子・竹内正恵・竹内康隆・山本庄子・上川昌伸・立木和昌・東森昌子
参加者	40 名
	初めに「ワルツ・ルンバ・タンゴ・パソドブレ」のデモンストレーションを披露しました。
ri 15°	音楽に合わせて身体を動かそうと「スクエアルンバ・ジルバ」を全員で踊りました。

■近畿地域会 (主催者:西部日本ダンススポーツ協会 賛助)

会場名	ケアセンター憩いの里船戸
訪問日	平成 29 年 12 月 8 日
訪問者	塚原信義 嶋律子
参加者	40 名
	ペットボトルウオーキングで姿勢を正し、椅子に座って準備運動とストレッチを行い、
内 容	「ブルース・マンボ」の簡単なステップを練習しました。次に音楽に合わせて踊りました。
	最後に、「タンゴ・ルンバ」のデモンストレーションを披露しました。

■近畿地域会 (主催者:滋賀県ダンス教師協会)

会場名	コミュニティカフェスマイル
訪問日	平成 29 年 9 月 23 日
訪問者	川本慶拓・川本やち子・岡司学・山田品子・吉田洋一
参加者	23 名
	「ルンバ」のフォーメーション、「ルンバ・・チャチャチャ」のデモンストレーションを
内 容	披露しました。全員でストレッチ体操をしてから、「マンボ・ジルバ」の講習をしました。
	曲に合わせて踊って頂きました。

■近畿地域会 (主催者:滋賀県ダンス教師協会)

会場名	ビバシティ彦根
訪問日	平成 29 年 12 月 29 日
訪問者	三谷恵一・三谷ちずる
参加者	100 名
由 宏	滋賀大学吹奏楽部の演奏と、琵琶湖周航の歌を演奏に合わせて合唱しました。その後演
内容	奏に合わせ「ルンバ」のデモンストレーションを披露し、会場は大いに盛り上がりました。

■四国地域会 (主催者:高知県ダンス教師協会)

会場名	中野保育園
訪問日	平成 29 年 7 月 20 日
訪問者	金岡真理・安岡悦子・住江順子
参加者	90 名
由 宏	プロと園児による「ルンバ・ワルツ・チャチャチャ・タンゴ」のデモンストレーション
内容	を披露しました。その後、子供向けの音楽でマンボを踊り、大いに盛り上がりました。

■九州地域会 (主催者:熊本県社交ダンス教師協会)

会場名	特別養護老人ホーム 南風苑
訪問日	平成 29 年 12 月 15 日
訪問者	水野総一郎・竹本隆二・宮本清美
参加者	60 名
	誕生会で、家族、職員の方々に「マンボ・ジルバ・ワルツ」を指導し、楽しく踊って頂
内 容	きました。社交ダンスとウェルフェアダンスを通し、心の交流と身体のリハビリに成果
	がありました。

九州地域会 (主催者:熊本県社交ダンス教師協会)

会場名	老人保健施設 ほんごう苑
訪問日	平成 29 年 12 月 13 日
訪問者	水野総一郎・竹本隆二・宮本清美
参加者	104 名
	クリスマスに合わせて家族、職員の方々に社交ダンスとウエルフェアダンスを楽しく
内 容	踊って頂きました。、ストレスとと運動不足の解消及びリハビリに効果があり、ダンス
	を楽しんで頂きました。

ANADアマチュア指導員資格試験事業

ダンスの普及、及び地域の活性化に寄与するためにANADアマチュア指導員資格試験審査員 講習及びANADアマチュア指導員資格試験を実施した。

また、ANADアマチュア指導員資格取得者の知識の向上を図るため、指定研修会を実施した。

(1) ANADアマチュア指導員資格試験

■主催者:京都ダンススポーツ教師協会

試験実施日:平成29年6月18日(日) 13:30~16:40	本部試験管理員:佐川洋司
会場:京都市西文化会館ウェスティ	受験者数:7名

■主催者:京都ロイヤルダンス教師協会

試験実施日:平成29年6月18日(日) 13:30~16:40	本部試験管理員:佐川洋司
会場:京都市西文化会館ウェスティ	受験者数:2名

■主催者:京都ダンススポーツ教師協会

試験実施日:平成29年6月18日(日) 13:30~16:40	本部試験管理員:佐川洋司
会場:京都市西文化会館ウェスティ	受験者数:1名

■主催者:南近畿舞踏教師協会

試験実施日: 平成29年7月23日(日) 13	: 00 ~ 16:30 本部試験管理員: 奥野友子
会場:横山ダンススタジオ	受験者数:7名

■主催者:宮崎県ダンス教師協会

試験実施日:	平成 29 年 11 月 12 日 (日)	$9:30 \sim 11:30$	本部試験管理員:佐川洋司
会場:都城森林	林組合委託会場		受験者数:3名

(2) ANAD アマチュア指導員資格試験審査員講習

(3) 認定者の総数

ANAD アマチュア指導員数

23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
295	333	363	348	315	282	286

ANAD アマチュア指導員資格審査員数

23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
135	178	201	167	180	166	165

(4) ANAD アマチュア指導員指定研修会の開催

【西日本ダンススポーツ技術協会】 会長 尾上恵美子

開催日:平成29年4月23日(日)	会場:ダンススタジオ D o
参加人員数:36名	
講師:尾上武襄	講習内容:ボールルームの基礎

【スターラインダンス教師協会】 会長 土田久美子

開催日:平成29年4月23日(日)	会場:ドリームダンススタジオ
参加人員数:5名	
講師:武澤秀一	講習内容:カウントのバリエーションの講習

【愛知コルテオダンス教師協会】 会長 青木一三

開催日:平成29年5月14日(日)	会場:平針公民館
参加人員数:3名	
講師:青木一三	講習内容:パーティダンスの講習と実践

【グローバルダンス協会教師会】 会長 大野好夫

開催日:平成29年7月9日(日)	会場:三郷公民館
参加人員数:5名	
講師:大野好夫・大野彰子	講習内容:ワルツの踊り方について

【グローバルダンス協会教師会】 会長 大野好夫

開催日:平成 30 年 2 月 25 日 (日)	会場:三郷公民館
参加人員数:5名	
講師:大野好夫・大野彰子	講習内容:ブルース・ジルバの踊り方について

「ダンス フェスティバル」開催のお願い



公益社団法人 全日本ダンス協会連合会 出版・広報・IT 委員会 委員長

野本 雅裕

2018年2月18日(日)第2回ダンス フェスティバルを有楽町の東宝ダンスホールにて「全ダ連創立30周年記念フェスティバル」として皆様方のご協力により無事盛大に開催する事が出来ましたこと、厚く御礼申し上げます。

ダンスフェスティバルの目的は、私達教師の活動

や仕事の場を広げる事により、教師の生活の向上 を図り、ダンスの普及と技術の向上、ダンス界の 発展の為に努めて参りたいと思っております。

こうした開催趣旨を会員の皆様にご理解して頂き、出来る限り各地域会でフェスティバルを開催して頂ける様ご尽力賜わりたく存じます。



アマチュアデモンストレーションの部



森薫子/熊谷正美 山口 熊谷ダンス教室



高見早苗/長尾勝則 京都 ナガオダンススタジオ



三ヶ尻直美/藤間進/小野塚奈緒美 フジマダンススクール



上原かつ子/緒方新一 鷺宮ダンス教室



岩立 良作/原 レイナ 村松ダンス教室



周栄 妙子/長尾 勝則 京都 ナガオダンススタジオ

<mark>アマチュアデモ</mark>ンストレーションの部



五條堀まり子/石井猛 静岡 イシイダンススクール



五十嵐美代子/緒方 新一 鷺宮ダンス教室



渡辺渓子/原レイナ 鷺宮ダンス教室



小野和美/石井猛 静岡 イシイダンススクール



小室裕一/高野惠 チョイスダンススタジオ



渡辺典子/神山裕司 カミヤマダンススタジオ



中丸礼子/伊藤真樹 横浜 デュオダンスクール



石見美紀/藤間進 久喜 フジマダンススタジオ



野瀬初枝/神山裕司 カミヤマダンススタジオ



吉田美知子・横田尊春 小川純ダンスクール



安倍好志子/神山裕司 カミヤマダンススタジオ



一ノ瀬明/麗加 小嶋鉄治ダンススタジオ



遠山厚子/横田尊春 小川純ダンスクール



藤本昭子/松倉尚仁 小川純ダンスクール



加藤奥弥・薄井きみ子 セカンドステップダンス教室



益山祐美/藤間進 久喜 フジマダンススタジオ



近藤智子/横田尊春 小川純ダンスクール



小阪えり子/松倉尚仁 小川純ダンスクール



丸山千枝子/野村国雄 仙台 ダンスアカデミー野村



菊地直子/高田力王 セカンドステップダンス教室



奥田美恵子/横田尊春 小川純ダンスクール



細野隆子/野本雅裕 ノモトダンスワールド



加瀬 喜一/原レイナ 村松ダンス教室



菅原敏子/伊藤真樹 横浜 デュオダンススクール



田村一枝/松倉尚仁 小川純ダンスクール



秋山孝平/薄井きみ子 セカンドステップダンス教室



高山輝子/高田力王 セカンドステップダンス教室



福田 純子/辻花喜代人 湘南ダンス学院



山室都/松倉尚仁 小川純ダンスクール



薄井きみ子/高田力王 セカンドステップダンス教室



林暢子/野本雅裕 ノモトダンスワールド



諸岡昭男/小野塚奈緒美 久喜 フジマダンススタジオ



伊藤セツコ/渡邉光雄 鷺宮ダンス教室



高橋慶晴/竹口雅子 富山 ダンススタジオ紅



荒巻友子/野本雅裕 ノモトダンスワールド



小室悦子/奥野貴 チョイスダンススタジオ



木村祐紀子/山田二郎 福岡 ダンススタジオスタジオ HONEY





フェスティバル後記



公益社団法人 全日本ダンス協会連合会 理事 **関野 憲一**

2月18日日曜日、東京日比谷の朝はまだコートの襟を立てたくなるような肌寒さだった。有楽町駅から晴海通りに出ると、もう右手の青空の中に東宝ツインタワー・ビルの屋上ディスプレーが見える。その7階にある東宝ダンス・ホールが今回の会場だ。前回2015年の曳舟文化センターに続き、全ダ連としては第2回となるダンスフェスティバル、それに加えて今回は全ダ連の30周年記念を兼ねた催しとあって、わたしも主催者の一員として期待と不安に身の引き締まる思いであった。

東京でも歴史ある常設のダンス・ホールは鶯谷の新世紀と、ここ日比谷の東宝ダンスホールしかなくなってしまった。まことに寂しい限りではあるが、それだけにまた、社交ダンスのメッカとしてその火を灯し続けるこの場所は、ダンス人にとって今一層特別な威光を放つ場所だ。今回このホールで、同じくダンスの歴史に深く関わってきた全ダ連の記念行事が挙行できたことは、真に象徴的な組み合わせの実現であると言ってよい。

午前11時、ファンファーレと伴にMCの開会を告げるアナウンスに続き、早速、ホールは音楽に満たされ、フリーのダンスタイムが始まった。初めはおずおずと、やがてフロアいっぱいに踊りの華が咲く。間もなく、午前のメイン・イヴェント、ラテンのトライアル(順位なし)とチャレンジ(順位あり)が始まった。今回は、特に全ダ連のプロ団体としての真骨頂を前面に出して、敢えてトライアルもチャレンジもプロ・アマのミックスのみとしたが、どのチームも真剣な雰囲気の中にお客様と教師の素晴

らしいハーモニーが映えたのが大変印象的であった。

ここでお昼に前後して、全ダ連30周年セレモニーとして、全ダ連会長で本大会会長である小川純先生からのご挨拶と、本日の来賓、全ダ連との縁も深い国家公安委員会の委員長も務められた全ダ連顧問の山谷えり子参議院議員からの心の籠ったご祝辞を賜わった。紆余曲折を経てやっとこの日に漕ぎつけた感慨もひとしおの瞬間であった。



全ダ連顧問、参議院議員 山谷えり子 先生

プロ・アマのデモンストレーションだ。今回は13 組もの出場があり、しっかりしたダンスの基礎の 上にも、それぞれに趣向を凝らした個性の光るパ フォーマンスが繰り広げられ、会場は大いに沸い た。 今日一日の成果を締めくくる表彰式が終わり、最後のダンス・タイムとなる。何時までも、名残を惜しむように踊りは続き、フェスティバルの華やかさの余韻の中、ラストダンスは堪らなく寂しい・・・フェスティバは大成功であった。風営法改正の直撃を受け、試練を乗り越えてきた全ダ連も、ここにきて少し落ち着きを取り戻し、新しい未来に向けて始動を開始している。そんな中、今回のフェスティバルは、全ダ連にとっても次のスッテプへの大きな「インピタス」になるに違いない。

最後に、全国各地からフェスティバルに参加され 盛り上げて下さった全てのお客様、教師の皆様に、 この場を借りて深くお礼申し上げます。楽しい思い 出をお持ち帰り頂けたら本望です。また、全ダ連 フェスティバルは、今後も年一回程度をめどに開催 を予定していますので、今回機会を逃された方も、 次回は是非、わたくしどもとこの楽しさを分かち 合っていただければ幸いと存じます。







<mark>賛助会員(個人</mark>)指定研修会報告

毎回、多くの皆様のご参加そして遠方から参加、誠にありがとうございます。



平成29年6月29日開催 海宝修先生によるスタンダード講習会 海宝先生には、スタンダードのベーシックについて大変判り易く講義をして頂きました。



平成29年9月21日開催 大竹辰郎・鈴木たか子先生によるラテン講習会 大竹先生には、ラテンを踊るにあたり重要な要点である呼吸を合わせる事に付いてご指導頂きま した。



平成30年3月16日開催 小川 純先生によるスタンダード講習会 ダンス理論上に矛盾点が多く有る事、その矛盾点に対する考え・克服法について講義頂きました。

試験のご案内(2018)

後期ダンス教師認定講習 2018年11月8日(木)

試験のご案内(2019)

前期ダンス教師認定講習 2019年6月13日(木)

後期ダンス教師認定講習

2019年11月14日(木)